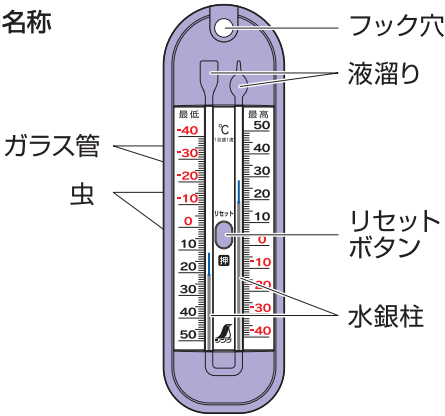


■用途

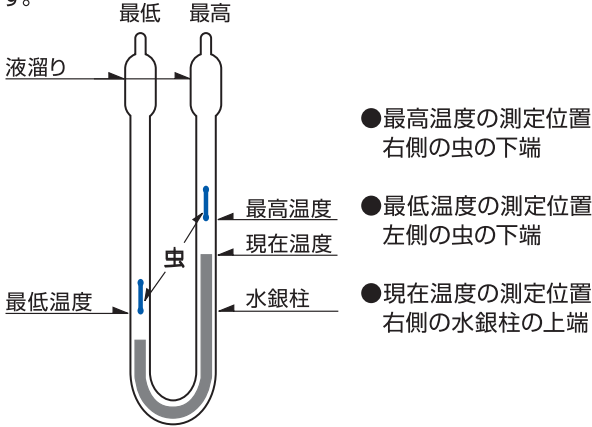
最高温度・最低温度・現在温度の測定に。

■各部の名称



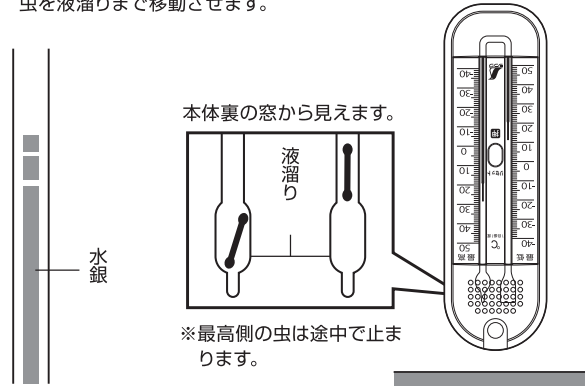
■使用方法

- ①リセットボタンを押して虫を水銀柱につくまで引き下げてください。
- ②気温に変化があれば水銀柱が動き、虫が押し上げられ、そのまま止まります。
- ③最高温度・最低温度・現在温度は下図の位置で読み取ります。

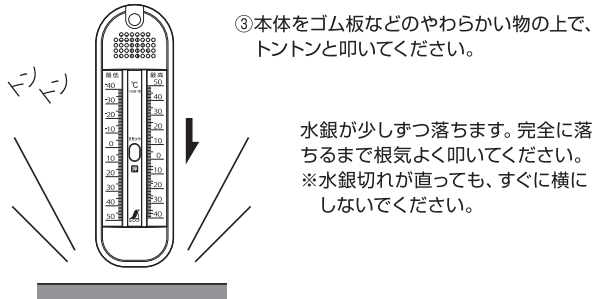
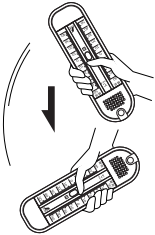


■水銀が切れた場合

- ①本体を逆さにしてリセットボタンを押し、虫を液溜りまで移動させます。

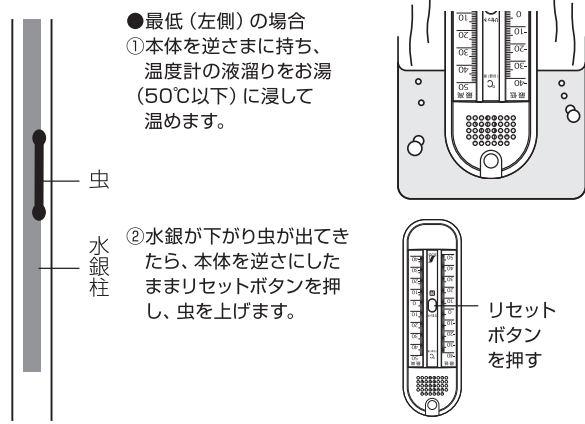


- ②本体を逆さまに握り、周囲の物に当たらないように注意し、何回か強く振り下ろしてください。



- ④水銀切れが直ったら、本体を少し揺らして軽く叩き、液溜りから虫を戻します。

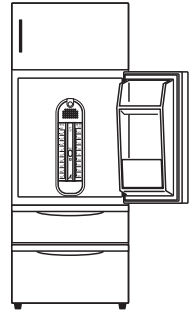
■虫が水銀柱に入った場合



- 最低（左側）の場合
①本体を逆さまに持ち、温度計の液溜りをお湯（50℃以下）に浸して温めます。

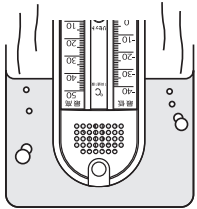
- ②水銀が下がり虫が出てきたら、本体を逆さにしたままリセットボタンを押し、虫を上げます。

リセットボタンを押す



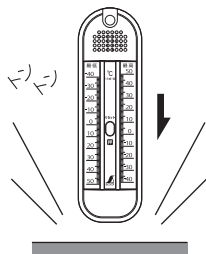
■ガラス管内に気泡ができた場合

- ①虫を気泡の下に置きます。
- ②本体を逆さまに持ち、温度計の液溜りをお湯（50℃以下）に浸して温めます。ガラス管内の気泡が液溜りの方へ移動します。
- ③気泡が全部押し上げられたら、素早く上下を元に戻し、本体を垂直にします。

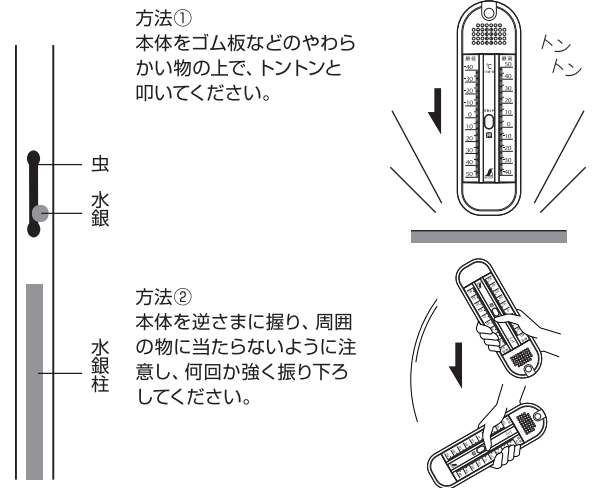


■虫が下がり来ない場合

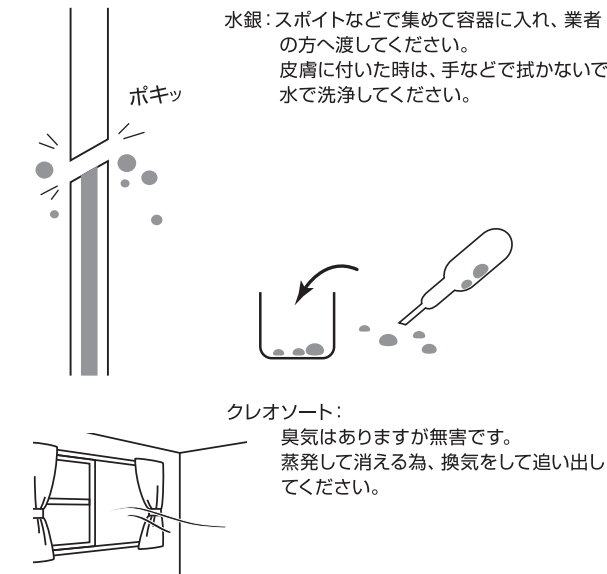
本体を少し揺らして軽く叩くと、自然と下がります。



■虫に水銀が入った場合



■ガラス管が破損し、感温液が流れ出した場合



⚠ 注意

- 用途以外には使用しないでください。
- 測定範囲を超えて使用・保管はしないでください。ガラス管が破損します。
- バックした状態ですと正確な表示はしません。必ずバックから出して設置してください。また、その際には柱やしっかりと壁面に確実に取り付けてください。止まり具合が不完全ですと落ちる場合があります危険です。
- 本体をぶつけたり落としたり、乱暴な取り扱いはしないでください。水銀切れやガラス管の破損の原因となります。
- この温度計の精度は±2℃です。それより精度を要する温度管理には、精密温度計をお買い求めください。
- 本製品は水銀を使用しています。水銀は口に含んだり、直接触れたり、気化した水銀を吸い込むと健康被害を起こすことがあります。万が一飲み込んだ場合はすぐに医師の診断を受けてください。
- 水銀が切れていたり、ガラス管に気泡があると正確な温度測定ができません。本書中面の修理方法をお試ください。
- 本体は壁や柱に掛けるなどして必ず垂直にしてお使いください。横にしての使用は水銀切れの原因となります。

■仕様

測定範囲	−40℃～50℃
精度	±2℃
1目盛	1℃
材質	本体：ABS樹脂 感温液：水銀・クレオソート+アルコール
本体サイズ	220×65×22mm
製品質量	110g



台紙



スリーブ PET

お問い合わせ
シンワ お客様相談室
0120-666899
受付時間(土日祝日除く)
AM8:30～PM5:00
輸入発売元
シンワ 測定株式会社
〒955-8577
新潟県三条市興野3-18-21
製造元/販売測定(大津)有限公司
URL <http://www.shinwasokutei.co.jp>
MADE IN CHINA